

公共交通情報オープンデータ整備に係る問合せ窓口の開設について

定時定路線のバスについて、Google マップ等の経路検索サービスに掲載するために必要な「標準的なバス情報フォーマット(GTFS-JP)」を作成、更新するにあたり、不明な点等を問合せることのできる窓口を開設する。

1 概要 詳細は近日中にお知らせ

- 開設時期:11月上旬から3月22日(金)まで
- 問合せ内容:
 - 「見える化共通入力フォーマット」を利用した GTFS-JP データの作成及び更新方法
 - オープンデータ化を進める上での疑問点
 - Google マップを含む経路検索サービスへの情報掲載方法
- その他:
 - 問合せに利用する専用メールアドレスを用意
 - 原則2営業日以内に回答
 - 回答は専門知識を有する者から行う

2 その他

最新のデータ整備状況(R5.10.31 時点 交通政策課調べ)

	GTFS-JP 整備	Google マップ掲載
県全域(495 路線)	335 路線 (67.7%)	304 路線 (61.4%)
佐久地域(59 路線)	23 路線 (39.0%)	19 路線 (32.2%)

- 長野県地域公共交通計画(素案)における GTFS-JP 整備率目標値(2028 年度):100%
- インターネットで経路検索が可能な路線について、県でプレスリリースを予定(内容については事前に市町村・交通事業者へ照会)

3 参考資料

- (1) GTFS-JP の基礎や利活用の事例等(動画・資料)
GTFS 初任者講習会((一社)日本バス情報協会) <https://www.busdata.or.jp/?p=661>
- (2) 見える化共通入力フォーマットの DL、解説
公共交通利用促進ネットワーク <https://www.rosenzu.com/net/mieru/fm/index.html>
- (3) 経路検索サービスへの掲載方法
GTFS・標準的なバス情報フォーマットのページ <https://www.gtfs.jp/blog/datarelese/>